

# — 街の記憶 —

Noriwaki Miyamoto: Memoirs



開館時間 10:00 - 19:30 (休館日 | 4月30日[水]・5月28日[水])

入館料 300円 (中学生100円、小学生以下・65歳以上・障がい者の方は無料)

宮本典刀

武蔵野市立吉祥寺美術館

2025  
4.12 Sat. — 6.1 Sun.

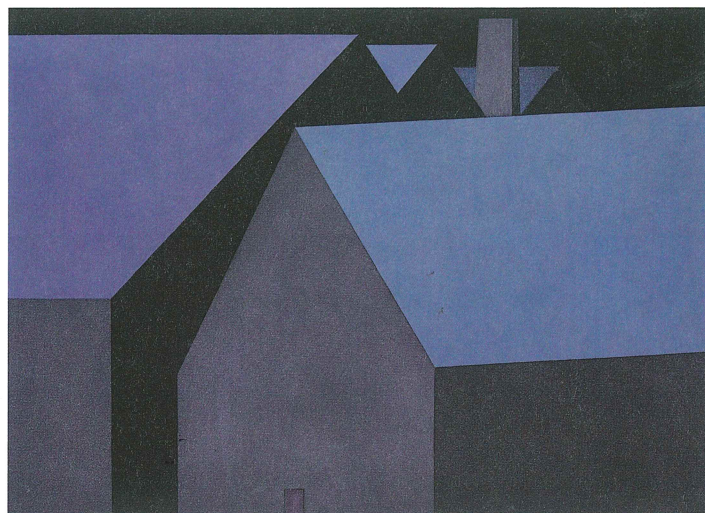
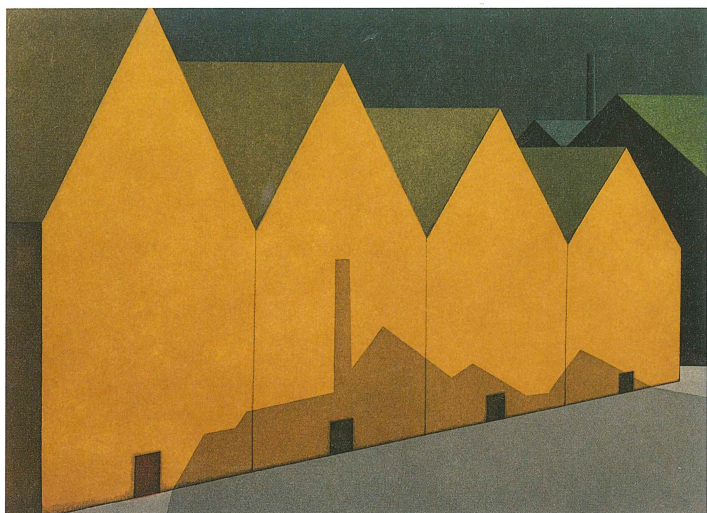
主催 | 武蔵野市立吉祥寺美術館 [公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団]

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-8-16 コピス吉祥寺A館7階

JR線・京王井の頭線 吉祥寺駅 北口より徒歩約3分

Tel.0422-22-0385 / Fax.0422-22-0386 <https://www.musashino.or.jp/museum/>





左：《広場》2005年／右：《STILL-27 (青の街角) (2)》2000年

表面 上：《机上の記憶 (2)》2003年／下：《青の街角》2017年  
Photos: Yohei Yamakami

## 宮本典刀 一街の記憶 — Noriwaki Miyamoto: Memoirs

2025 4月12日[土] - 6月1日[日] (休館日 | 4月30日[水]・5月28日[水])

開館時間 10:00 - 19:30

入館料 300円

中高生100円、  
小学生以下・65歳以上・  
障がい者の方は無料

主催 | 武蔵野市立吉祥寺美術館  
[公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団]

宮本典刀 みやもと・のりわき

1940年東京生まれ。高校時代に油彩画を始め、1958年から現代美術研究所に在籍。1975年より東京版画研究所に学び、本格的に銅版画制作を始める。1980年代より春陽展に出品、春陽会賞(1999年)、岡鹿之助賞(2003年)など受賞を重ねる。現在は春陽会版画部会員。ロサンゼルス・カウンティ美術館(アメリカ)ほかに作品が収蔵されている。

どこかにある、どこでもない、街の風景一。銅版画家・宮本典刀は、いわく「心のなかに沈んでいる記憶」を丁寧に拾いあげ、それらを再構築して、街の風景を描いています。

宮本は、旅先で、あるいは日常生活の延長で、大通りから人目につかない裏路地にいたるまで、長い時間をかけて、街を歩きまわります。その間、スケッチブックをひろげて写生をしたり、メモを取ったりすることはありません。彼はひたすら歩きつづけ、光や色、肌に触れる空気、におい、音など、街をかたちづくっている要素を、そのままに、心身に受けとめてゆきます。そして、宮本のうちに集積した街のさまざまな「記憶」は、切妻屋根の家々、煙突や橋といった、人間の暮らしを暗示する構造物のかたちをとって、描きだされます。

宮本の画面は、微細かつ均質な粒子によってあらわされたアクアチントの色面を、彼のきわめて精密な技術をもって構成することで成立しています。いわゆる写実からは遠いところにあるフラットな表現は、私たちが個々の特定から解き放ちます。どこでもない風景の

なかで、私たちは自らの心奥に眠る「記憶」との邂逅をはたし、私たちを私たちがたらしめているものと、向き合うことになるのです。

また、音楽との関係性も特筆すべき点です。宮本は日ごろから多彩な音楽に触れ、とりわけスペインやポルトガルの民族音楽、またF.モンポウやR.シユトラウスなどの楽曲を愛聴し、ときに音楽から着想した画題も生まれます。とはいえ彼は、音楽との結びつきを殊更に意識しているわけではありません。「色をみると音が聴こえる」「音がみえる」とは宮本のことばですが、たとえば絵画作品などを鑑賞する際にも、そこにおのずと音を感じるといいます。

本展は、宮本典刀の作品を個展として紹介する、美術館では初めての機会です。宮本がアクアチントの色面によって街を描き始めた1999年以降の作品を中心に、最初期作と最新作を含む約70点を展覧します。あらゆる情報が瞬時に過ぎ去ってゆくばかりのいま、私たちが見失った「記憶」はどれほどあるでしょうか。宮本の作品をとおり、それらとふたたび出会うことができるかもしれません。

### 「関連イベント」

#### 01 アーティストによるギャラリートーク

日時：4月26日[土] 14:00～(40分程度)

会場：吉祥寺美術館 企画展示室・ロビー

定員：15名程度(予約不要、要入館)

◎担当学芸員の進行で、宮本典刀氏にお話をうかがいながら作品を鑑賞します

#### 02 鈴木大介ギター・コンサート

日時：5月24日[土] 15:00 - 16:00

会場：吉祥寺美術館 音楽室

定員：50名(要予約、要入館)

申込：4月19日[土]10:00より電話(0422-22-0385)にて受付、先着順

◎国際的ギタリスト・鈴木大介氏の珠玉の演奏を、本展のためのプログラムでお楽しみいただけます

#### 03 特別展示「宮本典刀 一路地裏」

会期：5月2日[金] - 5月8日[木]

会場：PENNY LANE GALLERY(コビス吉祥寺A館1階\*美術館と同じ建物内)

時間：13:00 - 18:00 \*初日14:00から、最終日16:00まで

◎入場無料

### 武蔵野市立吉祥寺美術館

〒180-0004

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-8-16 コビス吉祥寺A館7階

JR線・京王井の頭線 吉祥寺駅 北口より徒歩約3分

tel.0422-22-0385 / fax.0422-22-0386

<https://www.musashino.or.jp/museum/>

※美術館専用の駐車場はありません



◎宮本典刀個展情報 宮本典刀展 5月26日[月] - 6月14日[土] 11:00 - 17:00 (最終日は 15:30まで)

養清堂画廊(銀座5-7-10 イグジツメルサ7階) \*会期中の営業日・営業時間の詳細は、養清堂画廊SNSまたはHPをご覧ください

公益財団法人 楽しむ、出会う、わかちあう  
武蔵野文化生涯学習事業団